

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 林道事業

事業コード (H20-農-継-13)
箇所名 (森山猿田沢線 (南秋田郡五城目町菟品))

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	上位計画への貢献度				
	あきた 2.1 総合計画	事業の効果達成率が100%以上(事業評価)	5	5	
		事業の効果達成率が80%?100%未満(事業評価)	3		
		事業の効果達成率が80%未満(事業評価)	1		
	資源の成熟度				
	人工林率	人工林率：流域平均値以上	5	5	
		人工林率：流域平均値以下	3		
	社会情勢における必要性				
	社会経済情勢変化による需要変化	需要は増大している	5	5	
		需要に特に変化はない	3		
	需要は低下している	1			
	計		15	15	
緊急性	森林整備状況				
	要整備森林の占有度	利用区域の4齢級以上の蓄積が70%以上	10	10	
		利用区域の4齢級以上の蓄積が70%未満	5		
	他事業との関連				
他事業との連携	他事業と連携しており、緊急性が高い	5	5		
	他事業と連携が無く、緊急性も低い	3			
	計		15	15	
有効性	開設による有効性				
	間伐材等の活用	活用可能な全てに活用	5	3	
		一部使用	3		
		使用なし、または、検討中	1		
	森林整備計画	森林整備計画に対する達成率100%以上	10	10	
		森林整備計画に対する達成率80%?100%未満	7		
	森林整備計画に対する達成率50%?80%未満	5			
	森林整備計画に対する達成率50%未満	1			
	計		15	13	
効率性	事業の投資効果				
	費用対効果指数 (B / C)	B / C = 1 . 45 以上	10	10	
		B / C = 1 . 0 以上? 1 . 45 未満	5		
		B / C = 1 . 0 未満	0		
	コスト削減の検討				
	コスト削減計画	実施している	10	10	
		今後実施する予定で検討中	5		
		実施していない	0		
	計画の効率性				
	設定工期	設定工期内に余裕を持って完成が見込まれる (80%)	5	3	
	設定工期に完成が見込まれる	3			
	設定工期を更に延長する必要がある	1			
事業費の増減	当初計画事業費以内	5	5		
	30%未満の増加	3			
	30%以上の増加	1			
	計		30	26	
熟度	地元との合意形成の状況				
	事業関係者、関係機関との協議・調整	基本事項が確認済	5		
		協議中であるが、特段の問題はない	3		
		今後協議する予定	1		
	施設の管理体制	維持管理費を毎年予算化し、適切に管理している	5	5	
		維持管理費を必要な年のみ予算化し、適切に管理している	3		
		維持管理費を予算化していない	0		
	計画の進捗状況				
	事業の進捗状況	計画より進捗している：進捗率100%以上	5	3	
		おおむね計画どおり進捗している：80%?100%未満	3		
	計画より遅れている：80%未満	1			
今後の進捗見込み	課題は解決済みで順調な進捗が見込まれる	5	3		
	課題はあるが、当面進捗に影響がない	3			
	課題解決が困難である	0			
環境との調和への配慮状況					
環境保全への配慮	十分に配慮されている	5	5		
	配慮について検討している	3			
	特に配慮はない	0			
	計		25	17	
合計			100	86	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上～80点未満		
	優先度が低い	60点未満		

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 林道事業

事業コード(H17-農-再-14)
箇所名 (森山猿田沢線 (南秋田郡五城目町兔品沢))

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	計画の進捗状況	事業の進捗状況	計画より進捗している：進捗率100%以上 おおむね計画どおり進捗している：80%～100%未満 計画より遅れている：80%未満	10 5 1	5	
	今後の進捗見込み	課題は解決済みで順調な進捗が見込まれる 課題はあるが、当面進捗に影響がない 課題解決が困難である	5 3 1	3		
	社会情勢における必要性	社会経済情勢変化による需要変化	需要は増大している 需要に特に変化はない 需要は低下している		5 3 1	
	計		20		13	
	緊急性	森林整備状況	要整備森林の占有度	利用区域の4齢級以上の蓄積が70%以上 利用区域の4齢級以上の蓄積が70%未満	5 3	
他事業との関連		他事業との連携	他事業と連携しており、緊急性が高い 他事業と連携が無く、緊急性も低い	5 3	5	
計			10	10		
有効性		開設による有効性	間伐材等の活用	活用可能な全てに活用 一部使用 使用なし、または、検討中	5 3 1	3
	森林整備計画	森林整備計画に対する達成率100%以上 森林整備計画に対する達成率90%～100%未満 森林整備計画に対する達成率80%～90%未満	10 7 5	7		
	上位計画への貢献度	あきた21総合計画	事業の効果達成率が100%以上(事業評価) 事業の効果達成率が80%～100%未満(事業評価) 事業の効果達成率が80%未満(事業評価)		5 3 1	3
	計		20		13	
	効率性	事業の投資効果	費用対効果指数(B/C)	B/C = 1.45以上 B/C = 1.45未満	10 5	10
コスト縮減の検討		コスト縮減計画	実施している、または、今後実施する予定 実施していない、または、検討中	10 1	10	
計画の効率性		設定工期	設定工期内に余裕を持って完成が見込まれる(80%) 設定工期に完成が見込まれる 設定工期を更に延長する必要がある	5 3 1		1
事業費の増減		当初計画事業費以内 30%未満の増加 30%以上の増加	5 3 1	5		
計			30		26	
熟度	地元との合意形成の状況	事業関係者、関係機関との協議・調整	基本事項が確認済 協議中であるが、特段の問題はない 今後協議する予定	5 3 1	5	
	施設の管理体制	林道管理規定等を制定している 林道管理規定等を制定していない、または、今後制定する予定	3 1	3		
	施設の維持管理	維持管理費を毎年予算化し、適切に管理している 維持管理費を必要な年のみ予算化し、適切に管理している	5 3		5	
	環境との調和への配慮状況	環境保全への配慮	十分に配慮されている 配慮が不十分で、検討している	7 3		7
	計		20	20		
合計			100	82		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上～80点未満		
	優先度が低い	60点未満		